

はちじゅうはちや 八十八夜について知ろう！

5月 2日（火）

♪「夏も近づく八十八夜〜」♪という歌があります。八十八夜は立春から
数えて八十八日目のことをいいます。今年は、

5月2日が「八十八夜」です。農家では、種ま
きなどの農作業をするのによい時期です。茶畑
では茶摘みをはじめる目安の日になります。



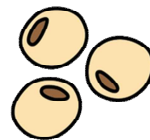
日本一のお茶の産地は静岡県ですが、長崎

県内では、大村市のとなり町、東彼杵町の「そのぎ茶」が有名です。

大村市にも、野岳地区や東大村地区に、茶畑があります。

抹茶を使った献立

抹茶は、強い日差しが当たらないように育てた、お茶の葉を粉にしたもの
です。今日は、八十八夜にちなんで、大豆に砂糖と抹茶をからめた「抹茶り
んかけ大豆」を作りました。



昔、お茶は薬だった

お茶発祥の地、中国では、解毒剤として用いられたり、不老長寿の薬として
伝え広められました。お茶全般に含まれているサポニンという成分は、抹茶など
でみられるように強い苦みをもち、泡立つという特徴があります。サポニンには、
菌やウイルスをやっつける力があるといわれています。